



1月28日、恒例の初不動交通安全・厄除け祈願祭が行われました。

東円寺には3体ものお不動様が祀られている事を皆さんは知っていましたか？

どのお不動様も不思議な縁により東円寺に導かれてきました。

その由緒をご紹介したいと思います。

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、日ごとに春めいてきました。各地からは桜の便りが聞かれるこの頃です。間もなく忍野の里も桜で彩られることでしょう。さて、檀信徒の皆様にはお変わりもなくご健勝のこととお喜び申し上げます。常日頃より皆様の菩提寺、東円寺に対しての暖かいお心遣いやご協力に、衷心より感謝申し上げます。これからも住職・檀徒総代をはじめ檀徒の皆様と協力して、お寺のさらなる発展を目指し努力を重ねますのでご支援宜しくお願い申し上げます。

合掌

東円寺のお不動さんの

むかしぼなし



真ん中に祀られているお不動様は江戸時代まで、富士山の一合目、鈴原大日堂と言うところに安置されていました。

明治の廃仏毀釈の時に富士山より下ろされ上吉田（富士吉田市）の稲田氏・小佐野氏・持田氏の3名がお堂を建てて祀っていました。ある日、稲田氏はこのお不動様が『私は忍草山（東円寺）に移りたい』という不思議な夢を見ました。驚いて他の2人にも話したところ他の2人も同じ夢を見たといえます。そこで東円寺に安置したとの資料が残っています。

富士山鈴原不動尊

ふじさんすずはらふどうぞん

～富士山のお不動さん～



海沢不動尊（うみざわふどうぞん）

向かって右側におられるお不動様は、忍草の海沢温泉に祀られていました。

温泉の廃業から数十年後、一族で火の事故が続いた為、家族が、『明見のおばあさん』に相談したところ温泉跡地にてバラバラになったお不動様が発見されました。

依頼を受けた現・住職が東円寺に持ち帰り、修復をして、お祀りしました。



富士見不動尊（ふじみふどうぞん）

向かって左側におられるお不動様は、西桂町の小沼部落に住む方により大切に祀られていました。

やがてその方がお亡くなりになりご遺族のご意向により、平成10年3月、東円寺に祀られました。





東円寺では毎年12月29日にお餅つきをします。機械ではなく、昔ながらの方法の杵と臼でお餅をつきます。

ふかしたての熱々の餅米からただよう湯気はとてもいいにおいがします。

住職の『ヨイショッー』という力強いかけ声で檀家の皆様の一年間の苦を吹き飛ばし、新しい年が良い年となるよう祈りを込めてつきました。



大晦日 除夜の鐘



12月31日、極寒の中、たくさんの方が除夜の鐘を撞きに
来られました。

鐘の音が鳴り響くと一年の終わりと新しい年の始まりを体感できます。

煩惱を取り払い新たな気持ちで新年の出発です。

寒さに負けないよう毎年あたたかい、けんちん汁や
甘酒を振る舞っています

昔から、お寺の物を食べると風邪をひかないと言われています。

平成23年暮～平成24年暮彼岸までの

観音堂再建基金寄進者芳名

H24年1月吉日 天野友泰殿 金30万円也
2月吉日 天野正美殿 金50万円也
天野正次殿 金10万円也
天野忠博殿 金10万円也

山中湖村 大森九十九殿 金50万円也

平成21年10月～平成24年2月末日まで

観音堂再建基金合計

6,930,237円也

今年も八海・新名庄川の清掃活動を行います。
清掃活動を続けて、6年目に入りました。

今年も毎月8日に清掃・除草活動を行います。

天候などで変更する場合は事前に連絡させていただきます。

多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

仏参金納入口座のお知らせ

郵便口座

記号10800 番号6654231

口座名 トウエンジ 又は 東園寺

※キャッシュカードでの振り込みですと、
手数料が掛かりません。

山梨中央銀行

忍野支店 口座 普通

121086 東円寺

東円寺地蔵尊大祭とオカリナ演奏会のご案内



恒例の東円寺子育て地蔵尊のお祭りが4月24日に行われます。

今年も地蔵供養の後でオカリナの演奏会を開催します。檀家の方々ばかりでなく、多くの皆様のご参拝をお待ちしております。



日時 4月24日(火)

法要 午前10時より

会場 子育て地蔵尊前

オカリナ演奏会 午前11時より

会場 東円寺 境内 桜の木の下

子育て地蔵尊祭バザーのお知らせ

今年で4年目になります、子育て地蔵尊のバザーを開催します。インド子供基金のため、神奈川県平塚にあります、妙円寺の奥様とお手伝いの方々が、インドの雑貨などを持って参加してくださいませ。

バザーを開催することになった経緯は、お葬儀でいただく缶詰の有効活用でした。知り合いに分けてしまうよりも、少ない金額でも皆様に購入いただき、売上金を何かの役に立たせたいという思いからでした。

昨年12月には、宮城県石巻市にあります、みずほ幼稚園を訪問させていただく機会がありました。震災直後、時間外保育で預かっている子供と職員合わせて11名が、園舎の屋上に避難したことで、全員の命が助かりました。新聞報道などでも取り上げられた幼稚園の園長先生のお話は、考えさせられる内容でした。

一階にあったピアノが、直角に曲がった階段を上り、津波が引いた後2階にあったと言います。すべての物を飲み込んでいく津波の恐怖と、日が落ちた後の寒さに耐え忍んだ様子を語る園長先生ですが、淡々としています。その裏には、生かされたものの使命があり、揺らぐことのない芯を感じました。それは、「子供たちをしっかりと教育していくぞ。」という強い信念であったと思います。

その姿勢を見たとき、何かお手伝いさせていただきたいと思いました。一度や二度という短い支援ではなく、長期間に無理なく支援できる方法は、子育て地蔵尊祭のバザーでした。現在では、バザーの収益金は、忍野村の教育委員会を通して、図書館に寄付させていただいています。この取り組みも継続しながら、東日本大震災の義援金として、バザーの売上金の一部を石巻市のみずほ幼稚園に寄付させていただく予定でいます。多くの皆様に、ご理解をいただき、参加していただかなくてはできない事です。被災した子供の冥福と、命ある子供の健やかな成長を祈願したいと思います。

家族、友人、ご近所の方々をお誘いして、東円寺子育て地蔵尊祭にお出かけください。

寺庭のつぶやき

檀信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして、温かなご支援ありがとうございます。昨年は、未曾有の大震災と原発事故、また、台風による水害など大変な年でした。今年も、日本海側では大雪が続き、市民生活に大きな影響がでています。また、超高齢化社会の突入は、国を揺るがす大問題です。

多くの寺院でも、高齢化と後継者不足は深刻な問題です。今や、寺院も存亡の危機に直面しています。

一方で、安定した豊かな私達の国では、医療も介護制度も充実しています。人の死が、身近に感じられないことは無理のないことだと思います。

しかし、東日本大震災によって、自然の猛威の前に人の力はあまりにも無力で、命の儚さを痛感した人も多かったのではないのでしょうか。3・11の大震災から一年が経ちました。私たちの地域では、大きな被害もなく、どこか他人事になりつつあります。東海地震が危惧されている昨今、決して他人事ではありません。万が一その時が来たら、私たちは、冷静な判断力が求められるはずです。

東円寺においても、大切な仏様、また、祖先が生きた証である過去帳の持ち出し、公的な場所としての避難される方々の救護場所としての機能を、最大限に活かせるように、日々、シュミレーションしています。布団の確保、微量ではありますが食糧の保存など、現時点で出来ることを想定し、新設した物置に随時保管しているところです。

東円寺の活動を毎回、東円寺だよりにてお伝えしていますが、書面に限りがありますので、日々の生活を伝えきれないことにシレンマを感じます。檀信徒の皆様や地域の憩いの場としてのお寺をめざし、日々精進して参ります。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

お地藏様のお話

お地藏様は、心を癒し、心とらぐ慈悲心いっぱいの微笑みで、人々の幸福を見守ってくださる仏様です。また、安産・子授け・子育て・あらゆる苦難から守ってくれ、親の願いを聞きとどめ、子供を守ってくださる有り難い菩薩様です。

現代という時代は、騒々しくも慌ただしい時代です。動きを止めれば死んでしまうかのように、絶えず動き、考え続けています。「静けさ」や「安らぎ」は、極めて貴重な時間です。

「静けさ」や「安らぎ」というのは、決して目に見えるものではありませんが、そうした心を思い出させてくださるのが、お地藏様のお姿かもしれません。

願掛け前掛け

昨年から、お地藏様の願掛け前掛けを作りました。皆さんにお願いをして作っていただいた手作り前掛けです。

願掛けの護摩木・前掛け・お守りはセットで1000円です。前掛けだけ、お守りだけなどは、500円です。



祈願文例

安産祈願	子授祈願	子孫繁栄	無病息災	心身健康
病気平癒	開運招福	家内安全	交通安全	恋愛成就
学業成就	良縁成就	厄難消除		



ご冥福をお祈りします

今年になり、長い間ご詠歌をしてくださった天野富代さん、また、現役の世話人であった天野与一さんの死はあまりにも急で受け入れがたいものでした。生前のご尽力に感謝し、心からご冥福をお祈りいたします。